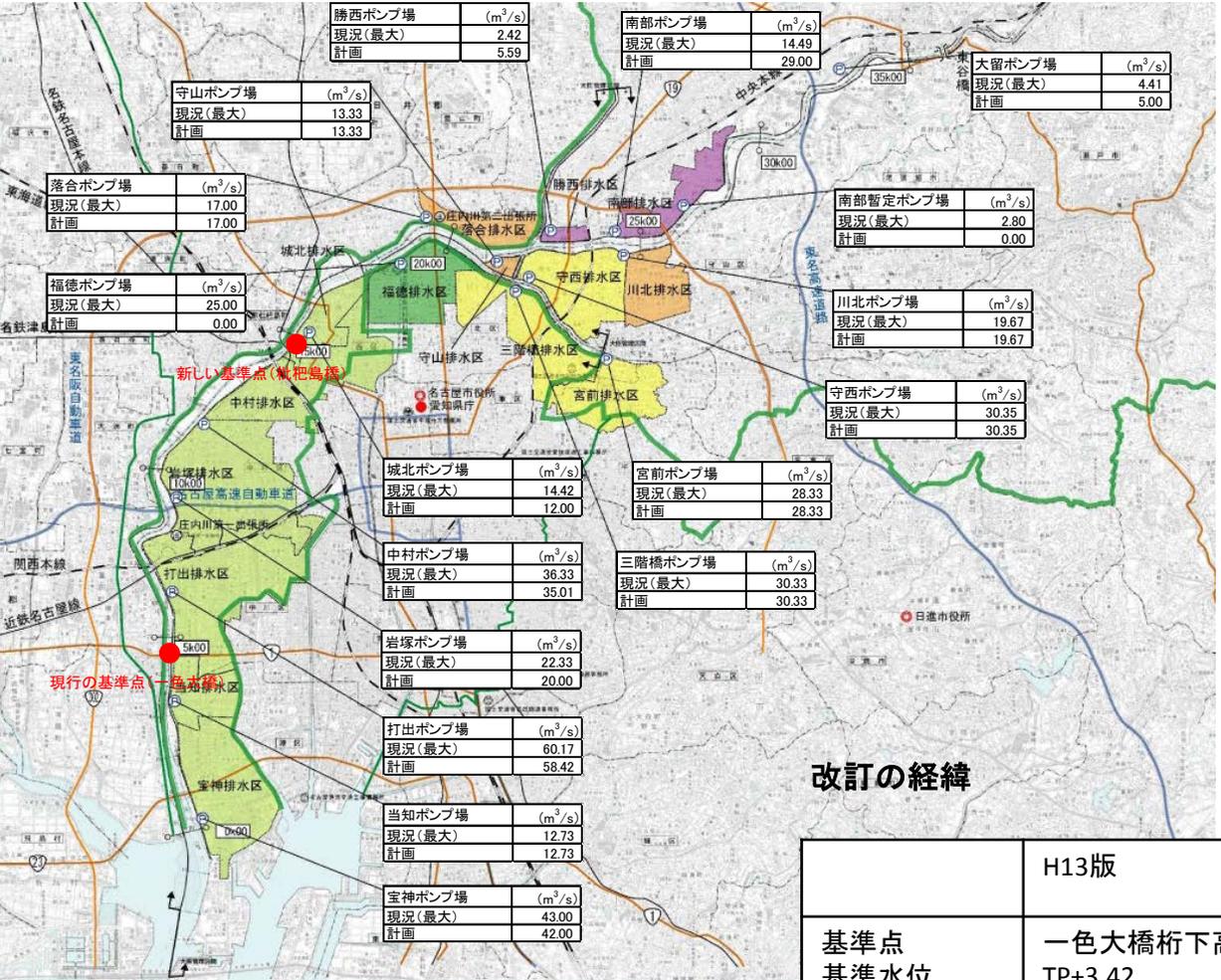


庄内川排水ポンプ運転調整ルールの変更について

排水運転調整の目的

庄内川において整備水準を上回る洪水に見舞われた時、庄内川の流量負荷を軽減し、越水又は破堤などによる危険度を小さくすることで甚大な被害の発生を回避することを目的として、庄内川及び矢田川にある内水排除のための排水ポンプ場の運転調整ルールを策定しております。

対象ポンプ施設



改訂の経緯

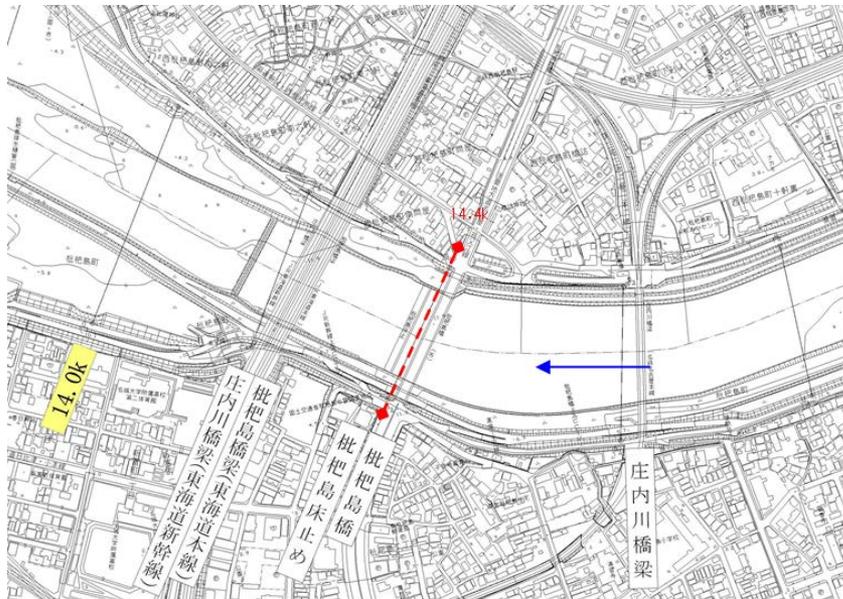
排水運転調整の経緯

- ◎平成13年度
ポンプ運転調整及びその運用を確立。東海豪雨の際、河川水位がHWLを超えるなど危険な状況となったため、基準地点・基準水位を設定。
- ◎平成17年度
ネック地点一色大橋の旧橋撤去、また激特事業による河道掘削等の治水安全度の向上により、基準水位を変更。
- ◎平成26年度
一色大橋特構事業完了に伴う堤防嵩上げの完成により当該地点の安全度が向上したため、基準地点・基準水位を変更。

	H13版	H17改訂版	H26改訂
基準点 基準水位	一色大橋桁下高 TP+3.42	一色大橋(4.6kp) TP+4.2m(HWL:4.7m)	枇杷島橋(14.4kp) TP+8.00m(HWL:8.21m)
その他			・河口部の宝神・当知は対象外とする。

庄内川排水ポンプ運転調整ルールの変更について

位置図



◆基準地点の選定

- 現在の堤防高が低い地点。
 - 平成23年台風15号の痕跡水位が高い地点。
- 上記条件より、基準地点を枇把島橋(14.4kp)とする。

◆基準水位(運転調整が必要となる水位)の設定

- ①堤防の安全性を確保するため、構造令余裕高を考慮し現況堤防高-1.2mで設定。
- ②HWLを超えると堤防の安全が確保出来ないため、庄内川の水位がHWL以下となる水位。

上記2つの条件を考慮して基準地点(枇把島橋)での水位をT.P.8.00mと設定。

今回の改訂によって、ポンプ運転調整時間が短縮します。

現況写真

